

地域との 連携を図った 音楽教育の充実

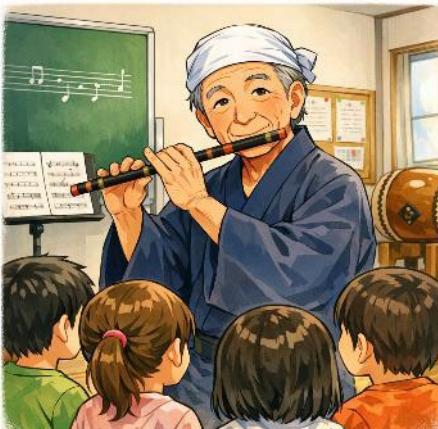
福岡県教育庁福岡教育事務所
主幹指導主事 原 クミ



小学校第5学年 音楽づくり(総合的な学習の時間との横断) 「金立鉢浮立のおはやしの音楽をつくろう」

金立鉢浮立 (佐賀市金立町に伝わる伝統的な民俗芸能)

金立鉢浮立のおはやしの音楽をつくる活動に興味・
関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的
に音楽づくりの学習活動に取り組むとともに、金立町
の伝統芸能に親しむ。



みんなが、おはやし
の音楽をつくってくれ
たら嬉しいです

総合的な学習の時間

金立町の文化や歴史を学習
「金立鉢浮立」との出会い

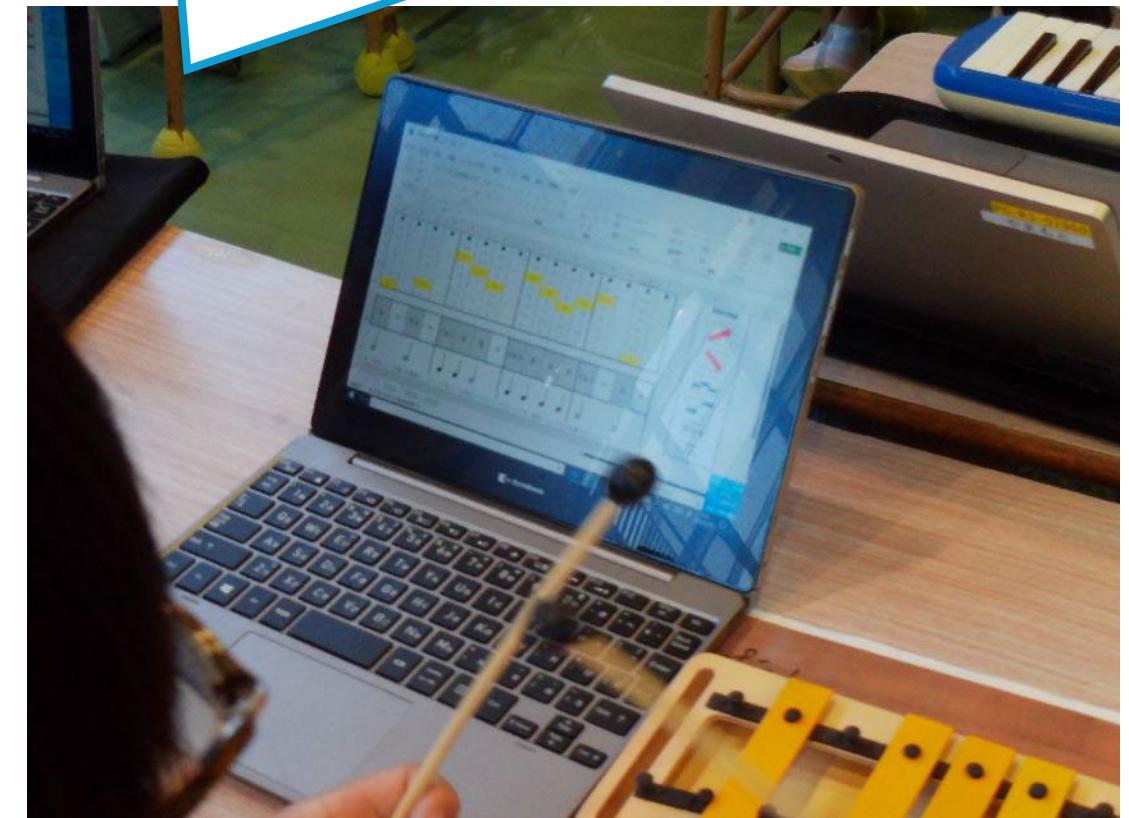
自分たちの手で金立鉢浮立
に使ってもらえる音楽をつ
くろう

音楽科

「金立鉢浮立」のおはやし
の音楽づくり

金立神社から出発するときに元気に盛り上
がっていく様子を表したいので、旋律の最初
は高い音をたくさん使うようにする。

金立山の豊かな自然や山並みの様子を表した
いので、旋律を山のようにして、盛り上がった
後に落ち着くように音を並べる。



中学校第2学年 鑑賞(総合的な学習の時間との横断)

「感じ取ろう！福井神楽の魅力」

郷土の伝統音楽 「福井神楽」

学習の流れ

総合的な学習の時間で学んだ福井神楽を聴いて、舞の動きや楽器の音色、リズムを感じ取る。

舞や楽器の演奏を通して多様な表現や楽器の役割を考え、福井神楽のよさを味わう。

保存会の方々との活動



生徒たちの篠笛の演奏

文化祭での神楽の舞



文化祭での福井神楽の舞と演奏

小学校第3学年 鑑賞(総合的な学習の時間との横断) 「福井神楽の音楽を楽しもう」

中学生や保存会の方々に舞の仕方を教えてもらう



舞う活動を通して神楽の音楽のよさや楽しさを味わう



神楽の舞を保護者や地域の方々に披露する



地域の文化を継承する自覚

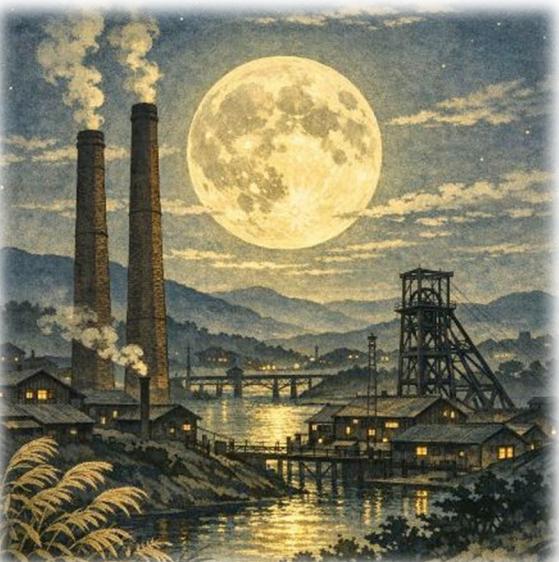


中学校第2学年 鑑賞

「人々の思いと共に受け継がれる音楽の魅力を味わおう」

「黒田節」「炭坑節」「いわいめでた」

生活や社会に根ざした民謡の曲想と五音音階による旋律の特徴との関わりを捉え、我が国の音楽のよさや美しさを音楽文化などの視点で見いだし、味わって聴くことができる。



学習の流れ

全国の諸地域の民謡を聴いて、民謡の特徴を捉える。

福岡の民謡(黒田節、炭坑節、いわいめでた)を聴いて比較する。

福岡の民謡のよさや美しさを交流し、福岡の民謡を味わう。

自分自身と音楽文化との関わりを実感し、受け継がれてきた民謡の歴史や時代背景、その役割などを捉える。

歌うことでの実感

交流



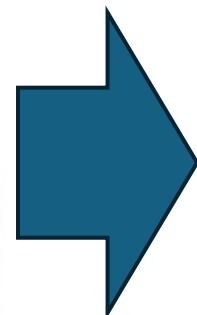
聞く
→ 比べる



小学校 第6学年 鑑賞+歌唱(国語科・社会科との横断)

「聴いて、歌って、雅楽の世界を味わおう」

大学の先生や邦楽部の学生さんと共に



子どもがつくった
「新・越天楽今様」

白く輝く
雪を見て
子どもたちも
にこにこと
雪降る中で
時間待ち
雪も子どもも
照らされて

小学校 第5学年 器楽、 第6学年 歌唱

白秋生誕祭（5年生）

「伝統を受け継ぐ！白秋マーチング」



先輩たちの演奏を
受け継ぐ

5年生全員での
マーチング



白秋祭式典（6年生）

「とどけ！白秋先生に」

北原白秋先生に
届くように歌おう



「落葉松」
「帰去来」など
を歌唱

地域社会との結びつきが生む学びの価値

学びの広がり

地域との連携により音楽教育は教室を越え、多世代と地域資源を活かした学びが可能になり、子ども自身が文化創造する体験が可能となる。

具体的で実践的な学習

他教科等との関連を図った地域の文化や歴史、伝統音楽に関する学びを通して、学習内容が具体的かつ実践的に深まり学習意欲の向上につながる。

音楽文化を実践するモデルとの出会い

地域の方々との交流を通して伝統文化を守ろうとする想いに触れたり、音楽文化を実践するモデルとなる生き方に触れたりすることができる。

伝統文化の継承する一員としての自覚

地域とのつながりが社会性を育み、地域づくり（まちづくり）や伝統文化を継承する一員としての自覚が芽生え、学びの意義や価値を見いだすことにつながる。